



高齢者大学「みんなで唄おう」－北部公民館－

文化 なかの

中野市公民館報

2008

No.36
(通巻 No.568)

3

発行

中野市中央公民館

編集

文化なかの編集委員会

〒383-0025

中野市三好町一丁目4番27号

TEL 0269-22-2691

FAX 0269-26-2342

季節のコラム

「卒業おめでとう」

おめでたいことなのに、うれしさより寂しさが強いのが卒業。

共に笑い、共に泣き、同じ時間を過ごしてきた仲間との別れは寂しいものです。

寂しいということは、それだけ充実した時間を過ごしてきた証し。

思い出は残すもの。別れの涙と一緒にこの場所に置いて行きましょう。

涙を流し、タンクが空っぽになったら、新たな出会い・経験を注ぎ込む準備は完了。

さあ、次のステージに出発です。

今月号の
特集

講座写真館

あおぞら

「明けましておめでとう
ございます」でスタート
した平成二〇年も気が付く
と三月です。日本には、暦
の上での年末十二月と「年
度末」といわれる三月に大
きな区切りがあり、例年こ
の時期は就職や進学また転
勤等で人の移動の多くなる

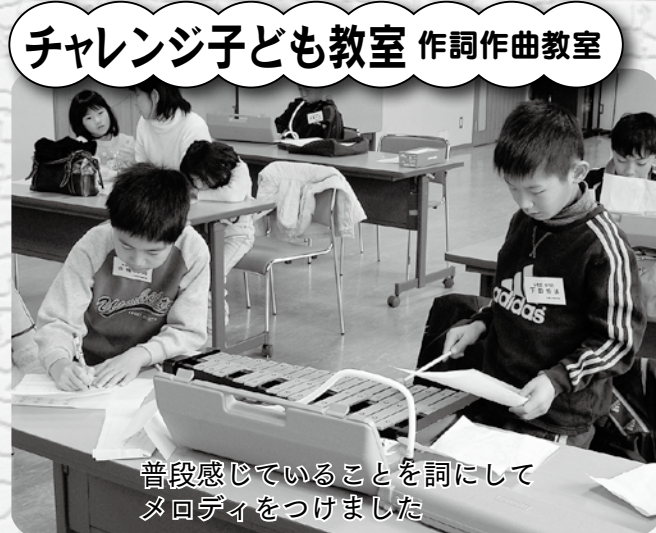
「別れ」の時期です。

突然ですが、この「文化なかの」は誰が作成しているのでしょうか？この頁をよく見ている読者の方は直に気が付いたと思いますがそうでない方は「広報なかの」同様に市の職員等が作成していると思われる方が大半ではないでしょうか？この頁右中段3の大きな数字の下に小さく編集【文化なかの編集委員会】の文字があります。そうです、館報編集委員が中心となり作成をしています。この「あおぞら」を書いているのも編集委員です。私も委員になるまで市職員による作成であると思っていました。旧中野地区9名に旧豊田地区1名の計10名の構成となっており平成十七年四月より任期がスタートし、この平成二〇年三月をもって任期三年が終了します。慣れない文章作成のため市民の皆様にご迷惑をおかけした点多々あったと思われませんが色々有難うございました。

出会いの季節四月からは新たな委員構成でスタートしますがより一層市民の方々には「文化なかの」を身近に感じて頂きたいと願っています。

(Y・O)

公民館講座・写真館



公民館に行くと何かに会える…自然や人、ものに触れ合える。色々なコミュニケーションが生まれます。

▶公民館は来年度も、いろいろな講座を企画します◀

こんにちは 分館

草間から分区して十五年と、歴史のとても浅い分館ですが、主事をはじめ運営委員一同、創意工夫のもと分館事業に活躍しております。今回実践的内容「そば打ち体験」に挑戦してみました。講師は信州中野蕎麦文化普及会の方々に熱く指導して頂きました。なるべく水が冷たい時期がいいと言う事で四月に決定。会費は一人五百円。全てが不安の中、当日六十人近く参加者が集まりました。ブルーシートを

ふるさととの歴史

わが国が高度経済成長期を迎えた昭和四十五年、草間区が人口増や地域の活性化を求めて、住宅団地造成することになった。翌年、不動産業者が約百戸分の用地を買収、四十七年から共同開発、翌年から日本電建の両社が五十戸ずつ住宅建設に着手、五十年に三十五戸が入居。北組と南組の組長が選出され、団地名を「日和ヶ丘団地」とし、本ムラ草間と一体となって区行政に参画した。

より 日和分館

敷き、鉢を一九ヶ並べると五〇疊の部屋もほぼいっぱい。念入りな手洗いの後一鉢三人ずつ座り計量されたそば粉、中力粉、水そしてのし棒等配られ準備完了。まず最も難しいこね作業から。八割の水を加え手の指を立てて手早く掻き混ぜる。しっとり具合をみながら残りの水を加え、練り、球にする。次に伸ばして、たたんで切る。この切る作業もまた難しい。後片づけをし懇親会の最中、鉢ごとに茹でてもらいやつと食べられる事に。その旨さは何処で味わえない絶品。汗だくになり、腕が上がり、四苦八苦の大奮闘。とても大好評でした。



日和区の誕生

時代の波に乗り、県内各地や他県からの入居者もあり、五十一年には八十戸、五十三年には百二戸と、戸数は急速に増えた。五十九年には「日和ヶ丘十周年記念祝賀事業」を盛大に行い、六十年には百六十五戸となり、東組を立ち上げた。昭和六十三年、日和地区も、開発着手以来まもなく二十年、いわば成人の域に達するし、草間区も大きくなりすぎたので、

分区について考えてほしいと、草間区長から区政研究委員会に諮問があった。そこで、日和ヶ丘団地でも分区研究委員会を設け検討した。

平成元年に、高速道関連地域振興事業によって団地に集会所が造られた。この年、団地住民の臨時総会で同意を得て、分区準備委員会を設置、三年後に分区することになった。

草間区の暖かい理解のもと、平成五年一月一日、「日和区」が誕生したのである。

阿部 敏明

グループレ紹介

豊田 気功クラブ

豊田気功クラブは、平成19年5月から9月まで開設された「豊田公民館気功教室」終了後、受講者を中心に同年9月発足し、現在18人で活動しています。

スポーツ指導員の畔上百合子先生の指導のもと、第一段階（首・肩）、第二段階（腰）、第三段階（膝）に分けて、気功のポーズをとります。気功をやった後は、驚くほど体が軽くなります。



途中レクダンスをしたり、先生の愉快なお話があったりと先生と生徒の関係というより、一つ家族のような雰囲気です。体が軽く、気持ちは晴れやかになるサークルです。



毎月第一・三月曜日（1月～3月は午後、4月～12月は夜）、豊田文化センターで活動しています。足腰や膝が痛いので家でじっとしている、という方はいらっしゃいますか？ 気功でゆっくりと体を動かすことで、体の痛みがやわらぎ、軽くなりますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。

編集委員 だより

農民にとって冬期間は農閑期であって、その年の構想を練る大事な時期でもある。又、農業関係の講演会などの催しも多いので、この機会に「自分のやる気を出す為」に出席するようにしている。

今回は去る二月九日にアツプルシティーなかので行われた食農フォーラム「地産地消の推進と食と健康について考える」をレポートしたい。長野のFM局で「おいしい話をしよう」などでもおなじ

み食文化研究家の永山久夫先生講演の「野菜は日本人100歳食」では、日本人が昔から食べてきた「胡(麻)・豆・魚・梅・参(人参)・茶」に

は現代日本人にも大切な栄養素がたくさん含まれているといったお話で、ユーモア溢れるお話とともに大声で特徴的な「ワーハッハッハッハ！」される大笑いに、会場も笑いの渦に包まれた。それにしても先生73歳とのこと、お元気で

す！ つづいて、料理研究家の横山タカ子先生の「風土が作る食卓」では料理実演とともに、講演された。市内でも生産されている野菜、きのこ、果物を多く使い、化学調味料

などは一切使わず、素材を生かした料理方法に感心させられました。

その後、横山先生のお料理ときこの・果実料理(我が家の料理コンクール入選作品)の試食会が行われ、会場300人を超える参加者の各テーブルは地元農産物料理で埋め尽くされ、至福のひと時となり、正に「聞いて！見て！味わう！」フォーラムとなりました。

この豊富な農産物と恵まれた環境に囲まれている中野市に住み、農業を営んでいる私は、これからも、「食の安全安心」に努めていきたいと再確認させられました。(丸山)

平成19年度

分館報コンクール

本コンクールは、分館の広報活動促進を目的に毎年開催しています。今年度は、二十九分館が出品。地域の情報が幅広く掲載され、工夫を凝らした内容の館報が数多くありました。今年度の入賞結果は、次のとおりです。

- | | |
|------|---------------------------------------|
| 最優秀賞 | 栗和田分館 |
| 優秀賞 | 間山分館 |
| 企画賞 | 桜沢分館 |
| 努力賞 | 吉田分館
栗林分館
東町分館
松川分館
南永江分館 |



最優秀賞 栗和田分館
「館報はこやま」

今月の伝言板

豊田公民館から

■「リズムで遊ぼう」

気の向くままに太鼓や打楽器を鳴らしましょう。この楽しさはきっとやみつきになりますよ。

- 日時 3月19日(水) 午前10時30分～正午
場所 豊田文化センター 参加料 無料
講師 ドラムサークル諏訪代表 原 房子 先生
定員 20組(定員になり次第締切)
対象者 2歳以上の未就学児と保護者
申込み 豊田公民館へ

■チャレンジ子ども教室「バードウォッチング」

この時期、中野市にはどんな鳥がいるのかな？名前や鳴声などを覚えて鳥博士になろう。

- 日時 3月25日(火) 午前9時30分～午後1時
場所 豊田文化センター 集合

- ◆ 講師 出野 富永 先生
- ◆ 定員 小中学生 20名
- ◆ 持ち物 歩きやすい服装、おにぎり、水筒
双眼鏡(持っている人)
- ◆ 参加料 無料 申込み 豊田公民館へ

■高齢者教室「あの頃・あの時の歌」

時代を代表する歌の合唱と、その頃の思い出のお話を聞きながら懐かしみましょう。

- 日時 3月27日(木) 午前10時～正午
場所 豊田文化センター
内容 時代を代表する歌の合唱とその頃の思い出の話
講師 元教師 神田 加奈登 先生
申込み 不要 参加料 無料

お問合せ及び 中野市豊田公民館
申込み先 ☎38-2922

今月の伝言板

中央公民館から

■きりえ体験コーナー

中野ひな市に中野土びなを“きりえ”で切ってみませんか。少し時間をいただければどなたでも出来ますので、お気軽にどうぞお出かけください。



日時 4月1日(火) 午前10時～午後3時

場所 中央公民館 2階 教室

講師 中野きりえの会

受講料 無料 申込み 不要

その他 材料やカッターは用意してあります

3月の展示コーナー

高齢者大学作品展

内容 中央公民館高齢者大学クラブ活動で制作した作品の展示(絵手紙・書道・ちぎり絵)

場所 中央公民館1階 展示コーナー

■第27回中野市民書道展

毎年、中野ひな市に併せて開催している市内の書道愛好者の皆様の作品が一堂に会す市民書道展です。小学生から一般の方まで奮ってご応募ください!

出品資格 市内在住・在勤している方、または、市内の書道グループに所属している方

出品数 1人1点まで(未発表の作品に限ります)

作品規格 ●一般の部(高校生を含む)

条幅半折の大きさで、裏打ち仮巻き着装

●小中学生の部

条幅半折4分の1縦長書、裏打ちをしないで仮巻き着装

申込み 3月17日(月)までに所定の出品申込み書により中央公民館へお申込みください。

<展示期間>

3月31日(月)

～4月1日(火)

午前9時

～午後6時

<展示会場>

中央公民館 講堂



お問合せ及び 中野市中央公民館
申込み先 ☎22-2691 (有)20691

中野市統一成人式のお知らせ

昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生まれの方が対象となります。

なお、平成20年3月中に、中野市に住民登録している方を対象に案内状をお送りします。

現在、市外・県外にお住まいの方で中野市成人式の出席を希望される方は、事前に中野市中央公民館までご連絡ください。

中野市中央公民館 TEL 0269-22-2691

日時

5月4日
(みどりの日)

午前9時30分 受付

午前10時 開式

場所

中野市市民会館



成人式実行委員会のメンバー